

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社それいゆ	代表者	北条 民雄	法人・事業所の特徴	法人グループ内ではデイサービス・グループホーム・有料老人ホームなど介護事業所を複数運営している。事業所の特徴としては、外部機関や事業所と連携を図り、利用者や家族のニーズに合わせ柔軟にサービスを提供している。住み慣れた地域で安心して生活が送れるように心がけながら支援を行っている。
事業所名	小規模多機能ホーム ル・ソレイユ函南	管理者	永井 華織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	3人	4人	人	人	3人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認		運営推進会議の場において、スライドを使用し、日々の様子を報告する事は出来たが、自己評価の取組みまでは発表出来ていない	事業所に関しては、よく分からないというのが本音である。今、行なっているようなスライド紹介を続けて欲しい	前年度に続き、運営推進会議の場において、スライドを使用し事業所の取組みを行なっていく
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・間宮区に入れてもらい、集まりや会議等で地域の方に小規模を知って頂く ・地域の方が気軽に入れるようなイベントを行なう 	夏祭りの開催は出来たが、区の活動は出来ていない	明るい雰囲気でもとても良いと感じる。鍵の件に関しては開錠すると利用者に危険が伴うのではないかと、慎重に検討して欲しい	感染症の予防も含め、トイレや水周りの清潔に取り組む
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を行なう際に小規模の活動内容や地域との交流などの説明をスライドを使い行なう ・認知症カフェを定期的開催 	スライドを使用した取組み説明は行なえたが、事業所単体の認知症カフェは行なえていない	あまり小規模に行く機会がなく、どのような活動をしているのかわからない人もいるのではないかと	ふれあい祭りなど地域の催し物に積極的に参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントや行事などを事前に調べて、年間計画を作成してできるだけ参加出来るようにする ・民生委員や地域包括支援センターとも協力して地域の心配ごとにも関わられるようにしていく 	ふれあい祭りなど地域の祭りに参加はしているが、年間計画は立てられなかった。地域の心配ごとには関わっていない	散歩や外出によく連れ出してくれていると思う。利用している方以外の関わりはないのではないかと	今後も散歩や外出を積極的に行なうことにより、社会との関わりを大切にしていく

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議などを利用して小規模多機能の取組みなどを積極的に紹介していく ・組み会に入り、地域の取組みに参加出来るようにしていく ・民生委員とも協力して地域の心配な方の相談窓口になれるようにしていく 	<p>小規模の取組みに関する紹介は行なえたが、地域の課題に対する検討は行なえていない</p>	<p>地域での問題点等について話し合いは行なえていない。事業所が地域の課題まで関わるのは大変だと思う。職員紹介をして欲しい</p>	<p>運営推進会議の場において、スライドを使用し職員紹介を行なうことで、どのような職員がケアに携わっているのか分かるようにする</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加 ・事業所の防災訓練に参加してもらえよう呼びかける ・運営推進会議の中で災害時の施設の役割について検討していく 	<p>実施出来ていない</p>	<p>防災訓練がいつ行なわれているのかも分からない。防災計画に関してもほとんど知らない</p>	<p>地域の防災訓練に可能な限り参加すると共に、事業所の訓練に地域の方が参加して頂けるよう働きかける</p>